

1液アクリルゴム系塗膜防水材料

Excel-Tex BBシステム

BB-ONE

金属屋根用 防水・防錆工法

BB

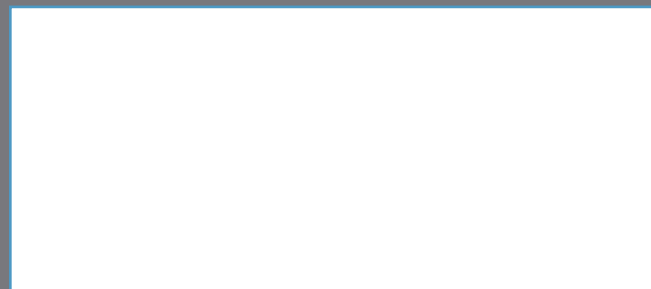


ユニオン建材工業株式会社

本社 〒531-0075 大阪市北区大淀南 1-5-1 ケイヒン梅田ビル 4階
TEL 06-6453-3563 FAX 06-6453-3830

東京営業所 〒140-0014 東京都品川区大井 1-45-2 ジブラルタル大井ビル 5階
TEL 03-6429-8346 FAX 03-6429-8347

<https://e-union.co.jp>



2025.08.2000



ユニオン建材工業株式会社

エクセルテックス BBシステム BB-ONEは、
 1液アクリルゴム系塗膜防水材を用いた金属屋根用の防水システムです。
 過酷な劣化条件に晒される金属屋根に、弾力性・柔軟性に優れたアクリルゴムの防水塗膜でコーティングする
 ことで錆の発生原因となる水・酸素から長期間に亘り屋根を守ります。



■ 特 長

- ① 防錆機能 防錆効果の高いプライマーとアクリルゴム系塗膜で発錆原因となる水・酸素を防ぎます。
- ② 防水機能 高弾性アクリルゴム系塗膜の効果により温度変化による金属の伸縮に追従します。
- ③ 低温時の伸び性能 .. JIS A-6021レベルの高弾性アクリルゴム系塗膜は低温時においても伸び性能を維持しています。
- ④ 意匠性の向上 耐候性・耐汚染性に優れた仕上塗料でカラフルに屋根をリフレッシュします。
- ⑤ 遮熱性 遮熱仕様は太陽光と熱を効率よく反射し空調費用削減効果の一旦を担います。
- ⑥ 遮音効果 高弾性アクリルゴム系防水塗膜の効果により雨音を軽減します。
- ⑦ 優れた作業性 ローラー・吹付けの両方の施工が可能です。



防錆



遮熱
(遮熱仕様)



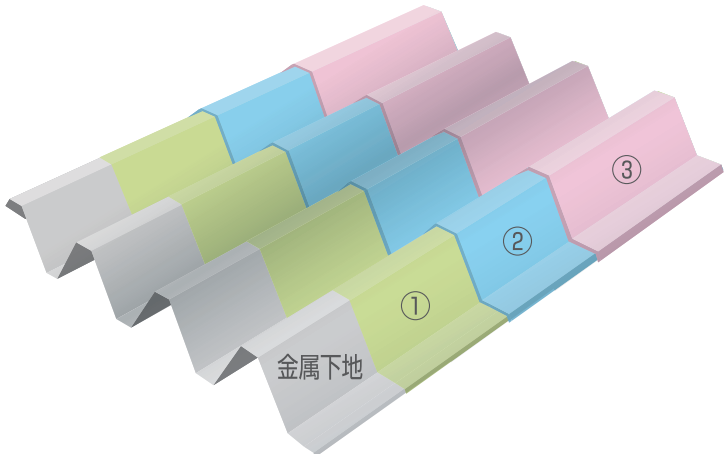
意匠



防水



遮音



- ①下塗り／プライマー
- ②中塗り／防水材
- ③上塗り／仕上塗料

■ 性 能

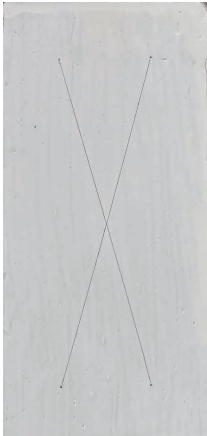
防水塗膜性能 (JIS A-6021「建築用塗膜防水材」準拠)

試 験 項 目			測 定 値	規 格 値
引張性能	引張強さ(N/mm ²)	試験時温度 23℃	1.51	1.3以上
		試験時温度 -20℃	3.04	1.3以上
		試験時温度 60℃	0.50	0.4以上
	破断時の伸び率(%)	試験時温度 23℃	595	300以上
	抗張積(N/mm)	試験時温度 23℃	180	120以上
	破断時のつかみ間の 伸び率	試験時温度 23℃	362	180以上
		試験時温度 -20℃	189	70以上
		試験時温度 60℃	233	150以上
引裂性能	引裂強さ(N/mm)		12.7	6.0以上
加熱伸縮性能	伸縮率(%)		-0.3	-1.0以上 1.0以下
劣化処理後の 引張性能	引張強さ比(%)	加熱処理	130	80以上
		促進暴露処理	120	80以上
		アルカリ処理	162	60以上
		酸処理	108	40以上
	破断時の伸び率(%)	加熱処理	580	200以上
		促進暴露処理	400	200以上
		アルカリ処理	322	200以上
		酸処理	413	200以上
伸び時の劣化状態		加熱処理	異常なし	いずれの試験片にも ひび割れ及び著しい 変形があつてはならない
		促進暴露処理	異常なし	
		オゾン処理	異常なし	
たれ抵抗性能		たれ長さ(mm)	3.0以下	いずれの試験体も3.0以下
		しわの発生	異常なし	いずれの試験体にもあつてはならない
固形分(%)			69	表示値±3.0



防錆データ

BB-ONE防水層を1層入れることで、
 防錆性は飛躍的に向上致します。



BB-ONE有



BB-ONE無

3%NaCl溶液浸漬試験(社内試験方法)

【試験塗膜】

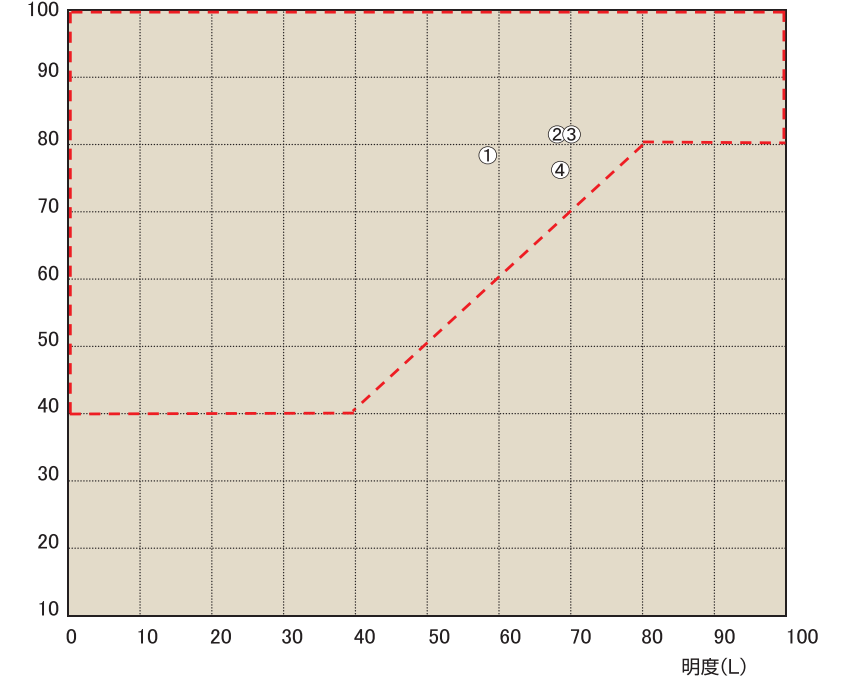
BB-ONE有：
 BBプライマーE／BB-ONE／
 BBトップクールAU

BB-ONE無：
 BBプライマーE／BBトップクールAU

遮熱データ

BBトップクール水性Si と BBトップクールAU の標準色は、JIS K-5675
 (高日射反射率塗料)の規格に合格しており遮熱効果が期待できます。

近赤外波長域日射反射率(%)



JIS K 5675(2011)で定める高日射反射率塗料の規格範囲

製品名	カラー	日射反射率	明度	グラフ番号
BBトップクール水性Si	● グレー	77.4	58.8	①
	● ライトグレー	80.3	68.1	②
	● レトロブルー	80.7	68.9	③
BBトップクールAU	● ライトグレー	77.9	69.4	④

日射反射率:780～2500nmの近赤外波長域日射反射率(JIS K 5675準拠)

AO工法(標準仕様)



工程	使用材料	標準配合	使用量 (kg/m ²)	使用器具	工程間隔
素地調整及び清掃	動力工具や手工具を使用し 3種ケレンにより錆や死膜を除去				
下塗り ^{*1}	BBプライマー-E BBマイルドシンナー	主剤 14kg 硬化剤 2kg 2～3ℓ	0.12	ローラー 刷毛 吹付け機	3時間以上
役物処理及び補強塗り 折板の継ぎ手部・ボルト回り・ 瓦棒のはぜ部等の処理	BBテープ シーリング材(市販品) ボルトキャップ(市販品) BB-ONE TK補強メッシュ				
中塗り (ローラー・刷毛の施工時は規定の塗布量に達するまで2～3回に塗り分けてください)	BB-ONE 水	20kg 1kg以内	0.80	ローラー 刷毛 吹付け機	2時間以上 (12時間養生)
上塗り①	BBトップ水性Si 又は ET-45	BBトップ水性Si BBトップ 水性Si 16kg 水 0.8kg	0.15	ローラー 刷毛 吹付け機	4時間以上
上塗り②		ET-45 主剤 13kg 硬化剤 2kg 水 0.75kg	0.15		12時間養生

〔施工上の注意点〕

- ▶ シンナー及び希釈水は使用量(kg/m²)には含まれておりません。
- ▶ シンナーは専用品をご使用ください
- ▶ 補強塗りは、BBテープ・シーリング材の上に、BB-ONEを0.4kg/m²の塗布量で75mm幅を目安に塗布してください。
- ▶ 上塗り①と上塗り②の工程で使用する塗料は同一材料をご使用願います。
- ▶ R屋根等のジョイント部においてBBテープ同士をラップさせる場合は、BBテープを10mm程度ラップさせTK補強メッシュで補強してください。
(BBテープの捲れ防止対策として)

※1 下塗りに使用するプライマーは、標準の製品以外にも下地の種類により対応可能な他の製品をご用意しております。

■ その他注意事項

- ケレン
3種ケレン：スクレーパー・ワイヤーブラシ・サンドペーパー等を用いて、屋根の発錆部分を除去してください。
旧塗膜が健全で下地との付着力が良好な活膜は残してもかまいません。
2種ケレン：ディスクサンダー・ワイヤーホイール等の電動工具を用いて旧塗膜や錆を完全に除去し金属面を露出させてください。
- 鋼板屋根の漏水箇所が、構造(ジョイント部の不具合・変形等)に起因する場合や腐食による穴あき等の場合には、板金工事により既存屋根の補修工事を行ってください。
- 鋼板屋根の面積：折板・瓦棒は、その形状により延べ面積が異なりますので、形状に応じて実際の施工面積(糸尺面積)を算出し材料の使用量を計算してください。
- はぜ、継ぎ手の長さ及びボルトの本数は、実測又は図面より積算してください。
- シーリング材は、ウレタンシーリング材(ノンブリードタイプ)を使用してください。なおシーリング材の上に施工の場合は、シーリング材の種類・材齢等により密着不良・汚染することもありますので、予め市販のバリアプライマーを塗布してください。
- 市販のボルトキャップは下塗り材(BBプライマー-E)との付着が良好な6ナイロン製を推奨いたします。
- 気温5℃以下の場合や、降雨・結露が予想される場合、強風時は施工を見合わせてください。
- 吹付け機械による施工の際は、飛散防止対策を講じてください。
- 吹付け機械の操作方法やその他詳細につきましては、吹付け機械メーカーにお問合せ願います。
- 有機溶剤系の材料の取扱いについては、火気に注意するとともに、換気を十分に行ってください。
- 仕上塗料の施工終了後、24時間程度雨にかからないように養生してください。
- 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

BO工法(遮熱仕様)



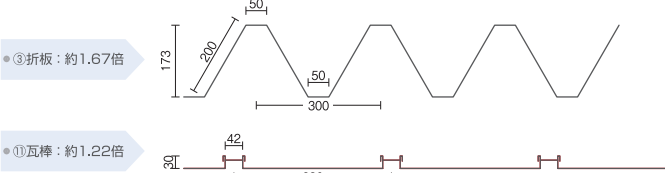
工程	使用材料	標準配合	使用量 (kg/m ²)	使用器具	工程間隔
素地調整及び清掃	動力工具や手工具を使用し 3種ケレンにより錆や死膜を除去				
下塗り ^{*1}	BBプライマー-E BBマイルドシンナー	主剤 14kg 硬化剤 2kg 2～3ℓ	0.12	ローラー 刷毛 吹付け機	3時間以上
役物処理及び補強塗り 折板の継ぎ手部・ボルト回り・ 瓦棒のはぜ部等の処理	BBテープ シーリング材(市販品) ボルトキャップ(市販品) BB-ONE TK補強メッシュ				
中塗り (ローラー・刷毛の施工時は規定の塗布量に達するまで2～3回に塗り分けてください)	BB-ONE 水	20kg 1kg以内	0.80	ローラー 刷毛 吹付け機	2時間以上 (12時間養生)
上塗り① ^{*2}	BBトップクール水性Si 又は BBトップクールAU	BBトップクール水性Si BBトップクール水性Si 16kg 水 0.8kg	0.15	ローラー 刷毛 吹付け機	4時間以上
上塗り② ^{*2}		BBトップクールAU 主剤 13kg 硬化剤 2kg 水 0.75kg	0.15		12時間養生

〔施工上の注意点〕

- ▶ シンナー及び希釈水は使用量(kg/m²)には含まれておりません。
- ▶ シンナーは専用品をご使用ください
- ▶ 補強塗りは、BBテープ・シーリング材の上に、BB-ONEを0.4kg/m²の塗布量で75mm幅を目安に塗布してください。
- ▶ 上塗り①と上塗り②の工程で使用する塗料は同一材料をご使用願います。
- ▶ R屋根等のジョイント部においてBBテープ同士をラップさせる場合は、BBテープを10mm程度ラップさせTK補強メッシュで補強してください。
(BBテープの捲れ防止対策として)

※1 下塗りに使用するプライマーは、標準の製品以外にも下地の種類により対応可能な他の製品をご用意しております。

● 代表的な金属屋根の平面積倍率例



● 推奨吹付け機械(BB-ONE防水材を吹付ける際の機械について)

メーカー	グラコ株式会社
機 械	Mark V XT
ガ ン	HDブルーテクスチャーガン
チップ	適応ノズルサイズ 0.027～0.039inch
ホース	ブルーMAXⅡホース(直径9.5mm) 最大60mまで可能

● 施工可能面積

製品名	荷姿	塗布量 (kg/m ²)	面積 (m ²)	備考
BBプライマー-E	16kgセット	0.12	133.3	標準プライマー
BBプライマー-U	15kgセット	0.12	125.0	下地により選択可能
ETプライマー	16kg缶	0.10	160.0	塗替え・層間プライマー
BB-ONE	20kg缶	0.80	25.0	塗布時2～3回塗り
BBトップ水性Si	16kg缶	0.30	53.3	2回塗り
ET-45	15kgセット	0.30	50.0	2回塗り
BBトップクール水性Si	16kg缶	0.30	53.3	2回塗り
BBトップクールAU	15kgセット	0.30	50.0	2回塗り



製品性状

プライマー

BBプライマーE(金属用防錆プライマー)

弱溶剤2液反応形
変性エポキシ樹脂塗料
16kgセット
(主剤14kg缶+硬化剤2kg缶)

危 4-2



被覆鋼板用(塩ビ・フッ素)

BBプライマーU(金属用防錆プライマー)

弱溶剤2液反応形 ウレタン樹脂塗料
15kgセット(主剤13kg缶+硬化剤2kg缶)

危 4-2

塗替え/層間 プライマー

ETプライマー

水系1液 アクリル樹脂塗料
16kg缶 3kgケース(ポリ容器)

防水材

BB-ONE

水系1液形
アクリルゴム系塗膜防水材
20kg缶



仕上塗料

BBトップ水性Si

水系 アクリルシリコン塗料
16kg缶



グレー
(N-55)

ET-45 シャイニートップ

水系 2液形アクリルウレタン樹脂塗料
15kgセット
(主剤13kg缶+硬化剤2kg缶)



グレー
(N-55)

ライトグレー
(N-70)

※ 特注色は日本塗料工業会の色票番号で発注願います。

※ 特注色は中彩色・淡彩色に限り製造いたします。
日本塗料工業会の色票番号で発注してください。

BBトップクール水性Si(遮熱塗料)

水系 アクリルシリコン塗料
16kg缶



グレー
(N-60)

レトロブルー
(69-70L)

ライトグレー
(65-70A)

BBトップクールAU(遮熱塗料)

水系 2液形アクリルウレタン樹脂塗料
15kgセット
(主剤13kg缶+硬化剤2kg缶)



ライトグレー
(25-65A~25-75A)

※ 特注色の対応は行っておりません。

※ 特注色は明度80%以上の淡彩色に限り製造いたします。
日本塗料工業会の色票番号で発注してください。

補助材

BBマイルドシンナー

無色透明の有機溶剤
・大 16ℓ缶(14kg)
・小 4ℓ缶(3.5kg)



危 4-2

BBテープ

アクリルゴム+合成繊維不織布
厚0.4mm×幅50mm×長さ50m/巻
・大 8巻(ケース) 小 2巻(ケース)



TK補強メッシュ

ネット状ビニロン繊維テープ(のり付き)
幅140mm×長さ50m/2巻入り(ケース)



各種下地とプライマーの適合性

	BBプライマーE	BBプライマーU※1	施工上の注意点
カラー鋼板	○	○	
ステンレス鋼板	○	○	
亜鉛メッキ鋼板	○	○	
溶融合金メッキ鋼板(ガルバニウム鋼板)	△	○	BBプライマーEで施工の際は施工面(全面)のケレン処理必須
アルミニウム	△	○	BBプライマーEで施工の際は施工面(全面)のケレン処理必須
被覆鋼板(フッ素)	—	○	新品の場合は付着性の事前確認が必要
被覆鋼板(塩ビ)	—	△	可塑剤のブリードにより経年汚染の可能性あり

○:最適 △:条件付使用可能 —:不可

旧塗膜への適合性

	BBプライマーE	BBプライマーU※1	ETプライマー	施工上の注意点
アクリル塗料	○	○	○	下地に錆が発生している場合はETプライマー不可
ウレタン塗料	○	○	○	下地に錆が発生している場合はETプライマー不可
アクリルシリコン塗料	○	○	○	下地に錆が発生している場合はETプライマー不可
シルバー塗料	—	—	—	剥離の可能性あり。

※1 BBプライマーUを使用時は、BB-ONE防水層の施工前に層間プライマーとしてETプライマー(原液 0.1kg/m²)を塗布してください。
※各種下地や旧塗膜への付着性については、現場でクロスカット試験を実施することをお勧めいたします。詳しくは弊社営業までお問合せください。

○:最適 —:不可

施工手順

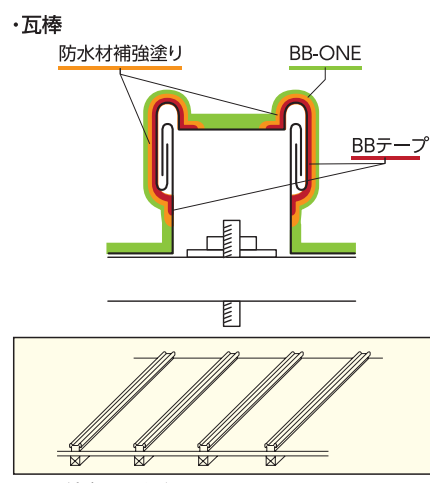
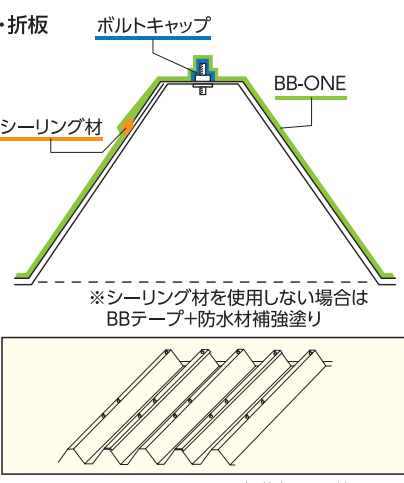
①素地調整(ケレン)



②下塗り(プライマー)

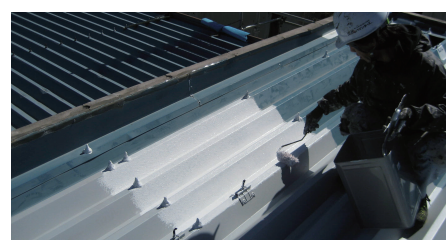


③役物処理

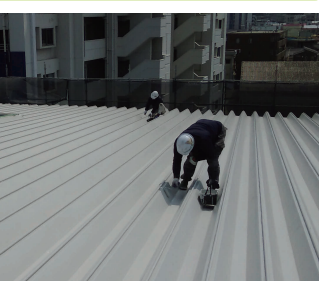


※役物処理の前にBBプライマーを塗布してください。

④中塗り(防水材)



⑤上塗り(仕上塗料)



⑥完成

